

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 1 月 15 日作成)

小委員会名	エレベータ利用避難計画指針作成小委員会		主 査 名：矢代嘉郎 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：室崎益輝 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	高齢化などの背景において、火災時にエレベータを利用して避難できるようにするための避難計画の要件と計画技術について、従来検討してきたものを指針(案)としてまとめ、出版できるようにする。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 無(防火委員会内のWGでおこなった委員でひきつぐ)		
	主査：矢代嘉郎、 幹事：萩原一郎 委員：志田弘二、土屋伸一、萩原一郎、長谷見雄二、北後明彦、松下敬幸、 村井裕樹、森山修治		
設置 WG (WG 名：目的)			
2007 年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価		
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む): 主にメールでのやりとり		
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1 .(書名)		
講習会	1 .(名称)	参加者数	名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 .(名称) (資料名)	参加者数	名
	2 .(名称) (資料名)	参加者数	名
大会研究集会	1 .(名称) (資料名)	参加者数	名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 .		
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 元原稿を査読にもとづき修正、調整し、計画指針(案)としての原稿にまとめた。防火委員会で出版計画にはかる旨決定された。 2 . 3 .		
委員会活動の問題点・課題	1 . 改正建築基準法の施行によりエレベータ利用避難の適用の可能性が流動的になった。 2 . 3 .		

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。